

# KBC 学園杯第 6 6 回全沖縄高等学校冬季バレーボール選手権大会 代表者会議資料 平成 29 年 12 月 12 日 (月)

- 1, 大会期日 平成 30 年 1 月 20 日 (土) ~ 22 日 (月)
- 2, 会場及び試合開始時間
 

1 月 20 日 (土) 中部農林・石川 具志川・具志川商業 美里・美里工業	開館 8 時 30 分 第 1 試合目 試合開始 10 時 00
1 月 21 日 (日) 宜野座村営体育館	第 1 試合目 試合開始 10 時 00 開館 8 時 30 分
1 月 16 日 (月) 沖縄市総合体育館	試合開始 10 時 00 開館 8 時 30 分
- 3, 参加校 ( ) は前年度 男子 37 (35) 女子 42 (42) 合計 79 (77)
- 4, シード校 男子 (西原、宮古、名護、首里) 以上ベスト 4 (宮総実、美工、小禄、八重山) 以上ベスト 8  
女子 (西原、小禄、那覇、首里) 以上ベスト 4 (名護、具商、糸満、前原) 以上ベスト 8
- 5, 競技方法
  - ・トーナメント方式とし、試合は全て 3 セットマッチとする。
  - ・準決勝からは総当たりのリーグ戦とする。
- 6, 地区別チーム数 ( ) は前年度

地 区	男 子		女 子	
中北部	チーム数 1 (2)	名護	チーム数 4 (4)	名商工、名護、北農、宜野座
	1 2 (1 2)	石川、前原、具志川、読谷 (美里・美工科)、美工、球陽 北谷、北中城、普天間、宜野湾 西原	1 5 (1 6)	石川、具商、前原、中農、具志川 与勝、読谷、(美里・宜野湾)、コザ 球陽、北谷、北中城、普天間、中商 西原
那 覇 南 部	1 9 (1 8)	浦工、陽明、浦添、那国際 興南、首里東、首里、沖工 真和志、那覇、小禄、那覇西 開邦、南風原、知念、豊見城 豊見南、糸満、向陽	1 8 (1 9)	浦商、陽明、浦添、那国際 首里東、首里、真和志、那商 那覇、小禄、那覇西、開邦 南風原、知念、豊見城、豊見南 南商、糸満
宮 古	3 (2)	宮古、宮総実、伊良部	3 (2)	宮古、宮古総実、伊良部
八重山	2 (1)	八商工、八重山	2 (1)	八商工、八重山

※諸注意

- 1) エントリー提出は当該チーム初日、最初の試合の開始 30 分前までに完了すること (選手登録された 18 名以内に限る)
- 2) 第 1 試合目の補助員は、当該コート第 3 試合目のチームで行う。第 2 試合目以降は負けたチームで行う。  
(記録員・点示・ラインジャッジ)
- 3) 監督、コーチ、マネージャーは必ず、そのマークを左胸部に付けること。  
(監督が外部指導者の場合、引率責任者は必ず会場内にいること)  
※監督が外部指導者の場合は試合中、登録証を首から提げるようお願いします。
- 4) 隣のコートで試合が行われている場合の練習は、パス程度にすること。
- 5) 試合進行は 50 分単位で行う。(最終日のみ 1 時間) 予定されている時刻より早く開始することはない。  
(※進行状況によって、コートの変更を積極的に行う)
- 6) 第 1 試合開始 45 分前から 15 分前までの 30 分間は第 1 試合目のチームの練習割り当て時間とする。
- 7) 予定時刻 15 分後になってもコートに来ないチームは失格となる。
- 8) 太鼓等の応援はゲーム進行に支障がない限り認める。

## 審判上の確認

平成29年12月12日

1. 本大会は、平成29年度（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
2. チームは監督・コーチ・マネージャー各1名、選手18名以内とし、試合に出場できるのは、選手14名以内とする。ただし、13名以上エントリーする場合は、リベロプレーヤーを必ず2名含めることとする。
3. リベロプレーヤーはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれない。
4. リベロユニフォームは、他の競技者とはっきりと区別がつくものでなければならない。また、リベロが2人の場合は、同色・同デザインのユニフォームを着用すること。
5. **監督は、試合開始前に、記録用紙に記載されている競技者の氏名のチェック、およびリベロプレーヤーの番号を記入しサインをする。**また、チームキャプテンはトスの開始前と試合終了後にサインをする。
6. **各セット開始前、副審にラインアップシートを手渡しする。提出後の変更は認められない。**
7. セット開始前に行うラインアップシートとスターティングプレーヤーの照合の際は、リベロプレーヤーを確認する必要はない。（コートの上には立つ必要はない。）
8. コート上で円陣を組んで掛け声をかけるケースについては、ラインアップシート確認後は最大限スターティングメンバーの6名とリベロ2名の計8名までとする。
9. タイムアウトを要求できるのは、監督あるいはゲームキャプテンである。その際、ラリー終了後に公式ハンドシグナルで明確に示すこと。
10. チームメンバーによる不法な行為（相手に向かって”ガッツポーズ”などで挑発・威嚇する行為など）に対しては、競技規則第21条「不法な行為とその罰則」に則って罰則を適用する。
11. 判定に対する質問は、ゲームキャプテンのみであるので、監督や他の競技者からの質問は受けつけない。（判定へのアペール等は警告の対象となります。）
12. 試合の前後は、選手全員がエンドラインに整列し、主審の合図で挨拶（握手）する。なお、監督とキャプテンは、審判員にも挨拶（握手）する。
13. 競技中のコートワイピングについては、プレーヤー自身がコートを拭くことを原則とする。（コート内にいる選手全員がワイピング用タオルを持つことが望ましい。また、チームはワイピング用タオルを余分に準備しておくこと）
14. **競技中断終了後、プレーヤーは速やかにコート内に入ること。**
15. 競技中の服装について  
アンダーウェア等について（競技要項 P62 抜粋）
  - (1) アンダーウェアはユニフォームの袖や裾、首等からはみ出してはならない。ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは故意に見せるものでない限り制限されない。
  - (2) 医療を目的としたサポーター類は、プレー上危険である場合や、プレーに有利に働く場合を除いて、規制されない。
  - (3) 明らかに色が違う腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用しなければならない。

※アンダーウェア等についての運用は、規定通りに取り扱います。（2013.7.23 配信済）  
ただし、丸首のアンダーウェアでユニフォームからはみ出していなければ、Vネック等で襟元から見える状況では可として下さい。たとえチーム全員が揃っていてもハイネックで襟からはみ出していたり、袖から出ているようなものについては認められません。

## KBC学園杯 第66回全沖縄高等学校冬季バレーボール選手権大会

総務からの連絡

- 1 参加者全員、服装を正し高校生としてふさわしい身なりと態度を心がけてください。
- 2 各会場とも、体育館以外の施設へは立入禁止です。
- 3 置き引き・盗難に注意して、貴重品はチームで責任をもって管理する事。
- 4 各会場とも、ごみは各チーム責任を持って持ち帰る事。
- 5 更衣室・ロッカーの占有は禁止です。チームの荷物を置きっぱなしにしないこと。  
靴は玄関に置きっぱなしにせず、各チーム自己管理をしてください。
- 6 体育館は大切に使いましょう。  
体育館は土足厳禁となっています。外履き内履きの区別をしっかりとする事。
- 7 高校生の運転する車両での来場は禁止です。
- 8 毎回忘れ物が多数出ます、気をつけて下さい。
- 9 JVAチーム登録及び個人登録をしていない場合は出場できません。

※ 以上の注意は応援の方々へも周知徹底よろしくお願ひします。